



2. 有機溶剤の性質

家内労働者の皆さんが日頃使用している有機溶剤には、トルエン、ノルマルヘキサン、酢酸エチル、石油ナフサ、ベンゼンなどがあります。有機溶剤には毒性があり、種類によってはがん等の重度の健康障害を起こします。

【性質と中毒の症状】

揮発性、脂溶性（脂肪に溶けやすい）、引火性が高いのが特徴です。

有機溶剤	毒性	疾患、症状
ほとんど全ての有機溶剤	脳の麻酔作用、脂溶性による皮膚粘膜刺激	頭痛、めまい、意識障害、皮膚の角化、亀裂、咳、結膜
トルエン	中枢神経障害	めまい、し眠、頭痛、吐き気、意識喪失等
ノルマルヘキサン	末梢神経障害	
ベンゼン	造血器障害、悪性腫瘍	再生不良性貧血、溶血、白血病

3. 取扱い上の注意

ー有機溶剤の蒸発を防ぎましょうー

- (1) 換気をよくしましょう。
- (2) 接着剤を使う時は、必要な量だけ別の容器に移しましょう。
- (3) 糊付け作業が終わったら、ふたをして蒸気の余計な発散を防ぎましょう。
- (4) 石油ストーブのそばでの使用は危険です。
- (5) 接着剤がしみこんだ布や紙などは、ビニール袋やふた付き容器に入れましょう。
- (6) 有機溶剤が皮膚に触れないようにしましょう。
- (7) 風の流れを考えて、有機溶剤の発生源は人より風下になるようにしましょう。
- (8) 糊付け作業が終了しても、材料の乾燥中は換気扇をまわしましょう。

